

佐渡米通信

こめへる

2026年 9 月号

発行日:2026年9月

発行：佐渡農業協同組合 担当：JA 佐渡 営農振興部 販売企画課
jasadoeinoubu20@dune.ocn.ne.jp

こだわり米説明会に参加

7月19日にタカラ米穀(株)様が東京都で、7月26日に(株)大阪第一食糧様が大阪府でこだわり米産地説明会を開催しました。当日は全国のこだわり米を扱っている米穀店が一堂に会し、各産地からは8年産米の生育状況や品質向上に向けた取り組みが説明されました。

JA佐渡からは7年産米までの課題を踏まえ、8年産米の品質向上や収量安定に向けた取り組みを紹介しました。具体的には育苗期間中にイナズマSの施用者増加による初期生育の改善や異常気象に備えた液肥散布「コロシ」の施用促進などを紹介しました。また、こだわり米の朱鷺と暮らす郷(コシヒカリ・こしいぶき・新之助)の集荷予定数量の報告をはじめ、令和8年産米では積極的な販促資材提供などの提案を行い、朱鷺と暮らす郷米をイチ押し商品として取り扱っていただけるよう呼びかけました。



JA佐渡の担当者が産地状況等を報告している様子

田んぼアートの圃場で草取りと江の掃除体験!!

7月25日に、コープデリにいがた「草取り・江の掃除」体験ツアーが田んぼアートほ場で開催されました。当日はコープデリにいがたのエリア委員家族をはじめ、生産者と佐渡市とJA佐渡役職員など約50名が参加しました。草取り体験と江の掃除体験の2つのグループに分かれて作業が行われました。今年の田んぼアートは7月上旬に見頃を迎えましたが、参加者による草取り作業により綺麗に絵柄が浮かび上がりました。また、江の掃除体験では江の中に生えている草を鍬などで掘り起こし、トキが上空から見ても餌場と認識して貰えるくらいまで綺麗に掃除されました。草取りと江の掃除体験終了後には生きもの調査も行い、参加者は見つかった豊富な生きものに感動されていました。午後からは伝統芸能「鬼太鼓」の体験プログラムに参加し、鬼太鼓の踊り方や獅子舞の動き方や太鼓の叩き方などの役割すべてを体験され、代々引き継がれている鬼太鼓の奥深さを感じていました。



参加者みんなで集合写真



トキの絵柄部分を草取りしている様子



江の中を掘り起こしている様子



鬼太鼓で太鼓の叩き方を教わっている様子

温湯消毒 春耕転 苗づくり 田植え 水管理 中干し 穂肥 稲刈り 秋耕転 ふゆみずたんぼ



facebook



instagram



JASADOTANBO